

## 2004 年度 委員会活動成果報告

(2005 年 2 月 18 日作成)

委員会名	換気測定法検討 WG	主 査 名：山中俊夫
所属本委員会 (所属運営委員会)	空気環境小委員会	委員長名：出口清孝
設 置 期 間	2004 年 4 月 ~ 2005 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画	住宅をはじめとする様々な建築物における換気性能評価値(換気量, 換気効率指標)の測定法について, これまでに提案あるいは実用化されている種々の手法を調査し, それぞれの特徴と問題点を明確にすることによって, 建物や換気システムの種類に応じた適切な換気測定方法の提案を行うことを目的とする.	
委員構成 (委員名(所属))	入江建久(新潟医療福祉大学), 清田誠良(広島工業大学), 甲谷寿史(大阪大学), 竹林英樹(神戸大学), 榑崎正也(㈱エコ・トータルプランニング), 新田勝通(京都工芸繊維大学), 西岡利晃(大阪市立大学), 西村宏明(日本建築総合試験所), 橋本頼幸(大阪市立大学), 平石年弘(明石工業高等専門学校), 松下敬幸(神戸大学), 光田恵(大同工業大学), 宮崎竹二(大阪市環境科学研究所), 山田裕巳(積水ハウス), 山中俊夫(大阪大学)	
設置 WG (WG 名: 目的)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・換気・気密測定法グループ: 種々の測定法について検討する</li> <li>・改正建築基準法グループ: 建築基準法改正に伴う問題点などについて検討する</li> <li>・厨房換気グループ: 厨房換気の設計指針などについて検討する</li> <li>・空気質・臭気グループ: 換気, 化学物質, 臭気に関する情報交換, 検討を行う</li> <li>・建物換気出版グループ: 訳書出版の準備を行う</li> </ul>	
2004 年度予算	100,000 円	

項 目	自己評価
委員会活動状況 (開催日・参加人数)	第 1 回: 2004 年 5 月 17 日(月)・11 人 第 2 回: 2004 年 7 月 30 日(金)・13 人 第 3 回: 2004 年 10 月 1 日(金)・10 人 第 4 回: 2004 年 12 月 1 日(水)・12 人
得られた成果	(成果の具体的内容、成果の学術的・技術的・社会的価値、ホームページ等での公開の有無) 委員は幾つかの検討グループに所属し, 各グループにおいて検討された結果を WG に紹介し議論が行われた。 換気・気密測定法グループからは, 流速, 流量, 温度, 濃度などの物理量の空間あるいは時間の代表値としての「平均値」について, 測定における平均値の取り方を具体的な例を挙げて紹介され議論が行われた。 改正建築基準法グループからは, 建築確認申請の審査や完了検査を実施する行政および民間検査機関の現状に関する調査結果が報告され, 換気性能の確保とそのあり方について検討された。 厨房換気グループからは, 家庭用及び業務用の電化厨房の気流性状や排気システムについて測定と数値計算により検討された結果が紹介され議論が行われた。 空気質・臭気グループからは, 室内濃度の様々な測定法が整理され, 異なる採取条件下における濃度の違いについて実態を交えて報告された。 建物換気出版グループからは, 換気量や換気効率の測定に関連した興味深い内容が紹介された。 委員会 HP アドレス:
目標の達成度	(当初の活動計画と得られた成果との関係) 各テーマについて上述のような成果が得られた。これらの成果に基づき 2005 年 5 月にシンポジウム「換気・空気質研究の現状と問題点」を開催し, これまでの成果を一般に公表すると共に, 研究会における議論を踏まえて今後の活動に反映させる予定である。
その他評価すべき事項	